

第2回議会活動に関する若者との意見交換会を開催しました

地方議会において、住民の議会に対する関心を高めることや、議会活動に関する情報伝達の強化、議員のなり手不足の解消等が課題となっている中、これらの諸課題の解決に向け、若者と県議会議員が「議員のなり手不足の解消について」をテーマに意見交換を行いました。

1 開催概要

- (1) 参加者 県内に居住する10～30代の若者10名
秋田県議会議員10名
- (2) 日時 令和4年6月10日（金）午後1時30分開始
- (3) 場所 秋田県議会棟1階大会議室
- (4) 内容

はじめに、参加者は、3つのグループに分かれて意見交換を行いました。まずは、若者から意見が発表され、出された意見について、付箋に記入した上で、「年齢」「性別（ジェンダー）」「その他（環境、教育、関心等）」などに分類して問題点や解決策について検討しました。

各グループで検討した結果は、全体討議で発表され、「若者世代にたくさんの職業の選択肢があるなかで、議員を職業として選ぶためには、議員の魅力を伝えることやロールモデルの発信が必要ではないか」といった意見や、「男性中心となっているので、機会の平等ではなく、クオータ制など結果の平等が必要ではないか」といった意見がありました。

また、「子どもの頃から政治を身近に感じる機会を提供することが必要ではないか」といった意見もありました。

発表された内容は、グラフィック・レコーディングによる整理が行われ、秋田県議会として取り組むべき方向性についての意見交換を行いました。

最後に、ファシリテーターを務めた住谷達議員が、各グループの特徴やユニークな点、今後の取組の方向性などについて講評を行いました。

2 当日の様子

(1) ファシリテーター（住谷達議員）による検討テーマの設定趣旨や意見交換会の進め方についての説明



3 グループ討議の様子

(1) 第1グループ



進行役 加賀屋千鶴子議員

グループ討議の様子

(2) 第2グループ



進行役 鈴木真実議員

グループ討議の様子

(3) 第3グループ



進行役 加藤麻里議員

グループ討議の様子

4 全体討議の様子



第1グループ発表者 小原 正晃議員 補助発表者 伊藤晴樹さん、佳乃藤さん



第2グループ発表者 工藤 嘉範議員



補助発表者 鳥井 修議員



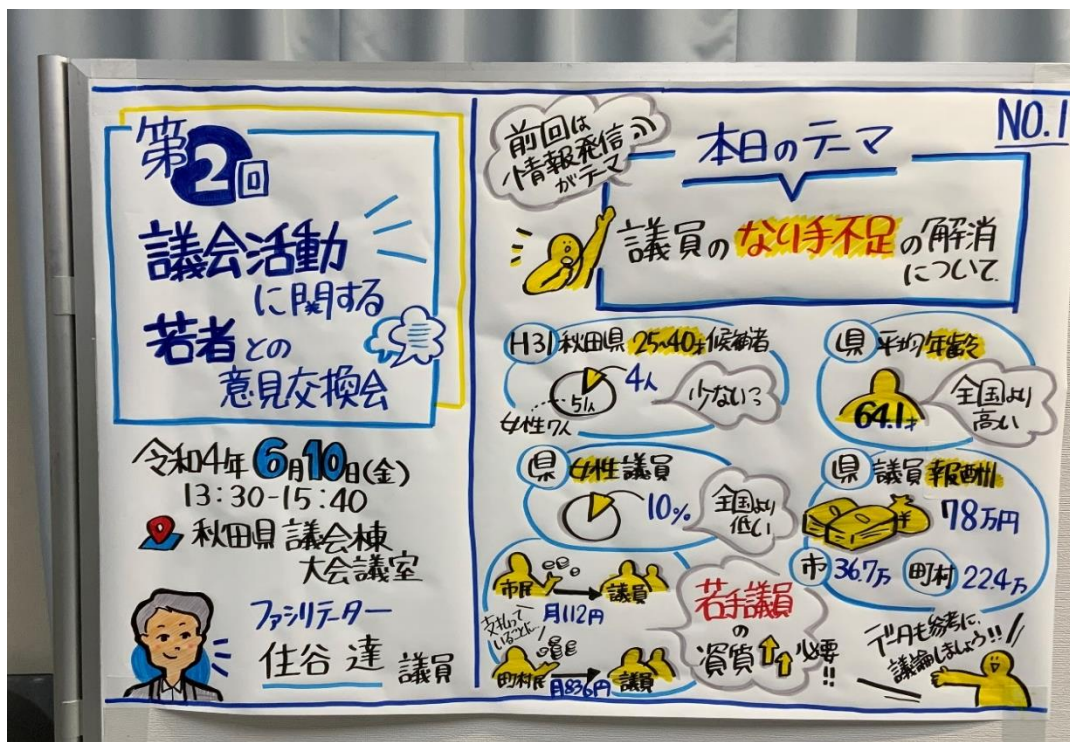
第3グループ発表者 吉方 清彦議員

5 グラフィック・レコーディングによる発表内容の取りまとめ (秋田ファシリテーション事務所 平元美沙緒さん)

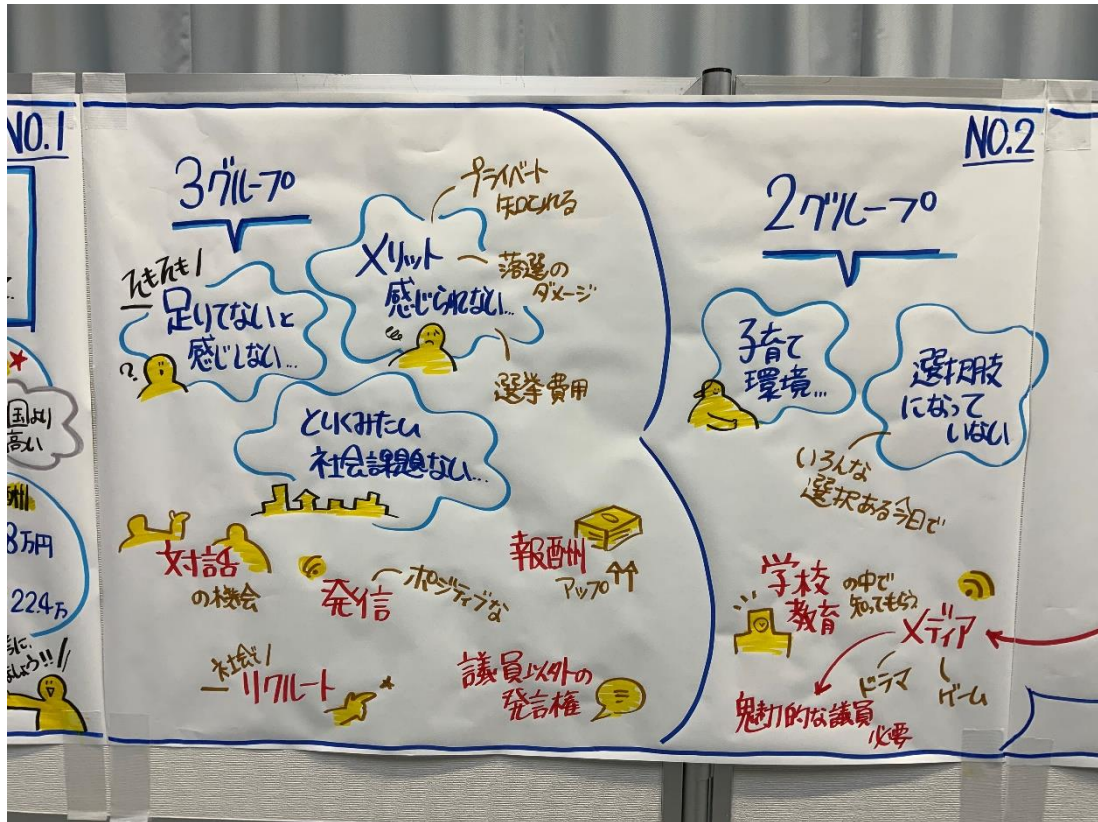
※ グラフィック・レコーディング: 議論の概要をグラフィックで可視化して記録するというもの。



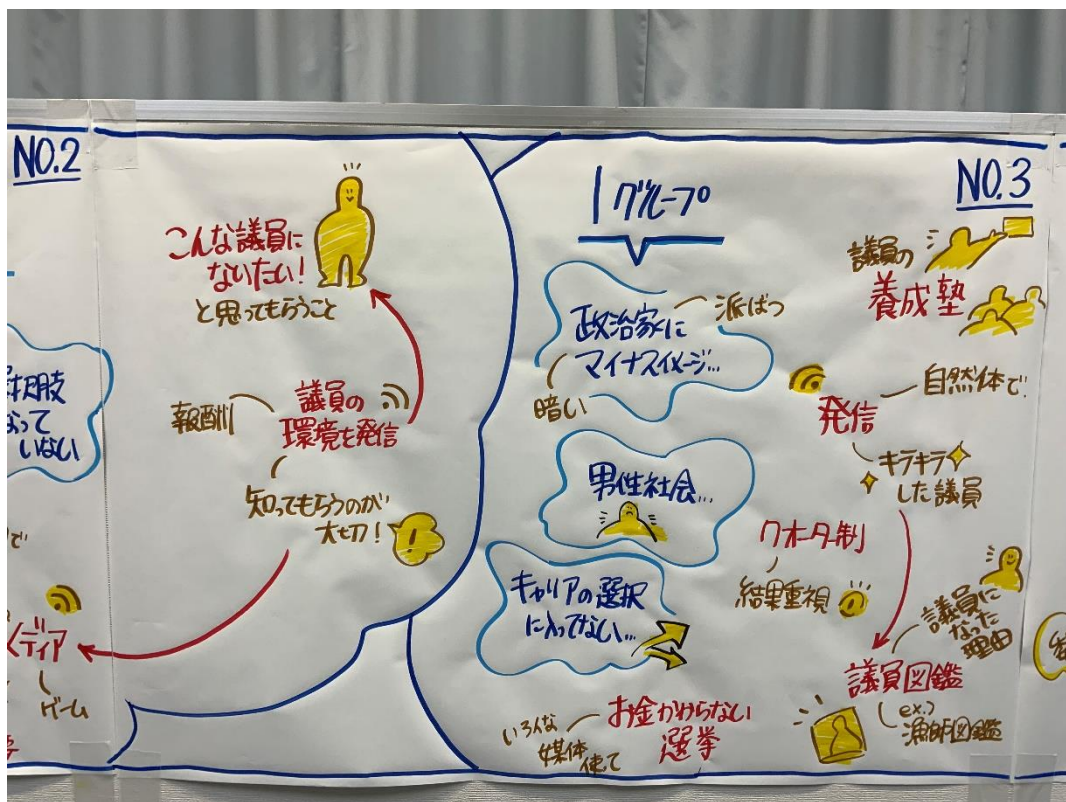
NO. 1



NO. 2



NO. 3





6 ファシリテーターによる講評

